

# 医薬品安全管理研修会 2020年1月

テーマ: 「2025年問題」に向けた高齢者への医薬品リスクマネジメントと新規薬剤の適正使用

(第1回) 会期 2020年1月11日(土) 午前10時～午後3時50分、 受付開始:午前9時  
(第2回) 会期 2020年1月12日(日) 午前9時～午前12時、 受付開始:午前9時30分  
会場: 東京大学医学部1号館3階大講堂 (東京都文京区本郷7-3-1) 地下鉄本郷3丁目駅から徒歩10分

厚生労働省2007年3月26日省令により、薬局開設者はその従業員に対し、医薬品安全管理上の指定課題に関する年2回程度の教育研修会の開催を義務されました。本セミナーは、各病院薬剤部や薬局開設者による医薬品安全管理研修会に対し、基礎となる参考資料を提供するものです。参加者には2日分の受講証をお渡します。

本プログラムは学会認定「高度医薬品安全推進者」資格制度での必須科目の一部ともなります。

受講対象者: 国際医療リスクマネジメント学会ないし日本医療安全学会の会員、医薬品安全管理者、薬剤師、医師、看護師、医薬品製造・輸入・販売業者、その他

## プログラム

### 2020年1月11日(土)

午前10時～10時50分 高齢者の薬物療法の安全性確保に向けて (1)  
-日本医科大学におけるポリファーマシーチームの取り組み-

午前11時～11時50分 高齢者の薬物療法の安全性確保に向けて (2)  
-東京都内のポリファーマシーの実態と医療安全のためのポイント-

午後1時～1時50分 統計データの活用による医薬品の安全使用への貢献

午後2時～2時50分 特別セッション1 (新規薬剤) 緩和ケアにおける便秘対策の現状 (治療薬選択を含めて) -  
ナルデメジン、ルビプロストン、リナクロチドなどの新薬を含めて

午後3時～3時50分 特別セッション2 (新規薬剤) 高血圧ガイドライン2019の変更点  
降圧目標の変更と医療従事者が留意すべき点

### 2020年1月12日(日)

午前10時～午前10時50分 高齢者への安全な睡眠導入剤の使い方

午前11時～11時50分 嚥下補助製品が錠剤の崩壊性、溶出性及び薬効の発現に及ぼす影響

**参加申込締め切り: 2020年1月7日(火)**

定数(220名)になり次第に、申込受付を閉め切ります。

参加申し込み方法: 下記のホームページをご覧ください。参加費を掲載しています。

**担当事務局**

国際医療リスクマネジメント学会本部  
(〒)113-0033 東京都文京区本郷4-7-12-102  
(電子メール) head.office02@iarmm.org  
(Tel/Fax) 03-3817-6770

ホームページ <http://www.iarmm.org/J/Drug2020Jan/>